

福島第一原発事故後の子ども達の健康のために

自治支援事務所 (非営利)

ふくとま

Pucca (ぶっか)

夏の北海道への一避難受入事業
ブログあります→「フクとま」で検索!

調べて学んで想いを提案に
「ぶかりはらっぱ」で検索!

稼ぐための仕事は...

〒053-0852
苫小牧市北光町 4-5-3
PC mail pucca-fukutoma@asahinet.jp
携帯電話 09052235476
mail dachan-8@docomo.ne.jp

苫小牧市上下水道部
営業課 収納係
電話 0144-32-6111 内線

福島県北海道通人会 様

はじめまして。

突然のお手紙、失礼いたします。

私は苫小牧の市民グルーの代表としております。石田英人と申します。

イベントのご案内をいたしたくお手紙いたしました。

最初に私のことをお伝えします。

仕事は、苫小牧市上下水道部の職員です。(生業のことばかり尋ねられますので)

ただし、この市民グルーの活動は、仕事とは一切関係ありません。

私のグルーは「ふくとま」と言い、夏休みの一週間、福島の子を苫小牧に受け入れる活動を2012年から行っています。

対象は、保護者同等の年齢の子とその兄弟、保護者です。

毎年3~5名受け入れしてきました。

福島を離れ、北海道、その他の地域へ送ることを「保養」と言います。

保養では、北海道の自然に身をまかせ、のんびり過ごしてもらっています。

この費用は、寄付と助成金、保養をする方の一部負担金でまかなわれ、

苫小牧市内及び近隣自治体の団体や個人から有形、無形の支援を受けられている。

さて、この度、お伝えしたことは、保養だけではなく、私たちが、福島に出張に行く初めてのイベントのことです。(同封のチラシをご覧ください)

東日本大震災以降、福島をはじめ東北と北海道のつながりは強まりました。また、去年9月の東日本に起きた地震では、東北の方に助けられました。

このつながりを子ども達のために残していきたい、そう思って出張に行くイベントです。

このイベントは、北海道と福島の食料を生かして調理と/詩を楽しくもめます。